



ニュースレター

おしゃべり広場

旧正月明け最初のおしゃべり広場では、1年生から4年生までの学生が集まり、好きなアニメについて話した。また、3月には好きな音楽や食べ物、アニメや漫画、おすすめの場所について熱く語り合うことができた。マカオと日本、互いの文化を理解し、尊重し合う機会となった。



義積先生の来澳

日本の創価大学からインターンシップ生として、義積先生がやってきた。彼女は今学期、1年生の授業を担当する。3月から始まる授業に向けて、各クラスで自己紹介を行った。



ふれあい広場

ふれあい広場では、大学案内と折り紙、お菓子紹介を行った。大学案内では、大学内を実際に歩き、インターンシップの先生に大学の情報を日本語で教えた。また、折り紙では鶴や兜、キティちゃんなどを折って異文化を楽しんだ。さらに、お菓子紹介では日本とマカオのお菓子を食べ比べ、笑顔の絶えない時間となった。



ランゲージ&カルチャーデー

3月27日にランゲージ&カルチャーデーが行われた。日本研究のブースでは、茶道体験会が催され、日本人学生の三澤和郎さんが特技である茶道を披露した。参加者はお茶と和菓子を楽しみ、日本の文化を体験した。

「美味しかった。」「また食べたい。」という声が聞かれ、充実した体験会となった。

また、パフォーマンスでは、日本研究センターのリディア先生がYOASOBIの「アイドル」を歌った。バックダンサーは、4年生のなみださんと3年生のウヴァさん、2年生のマリーさん、ザビエルさん。彼らは1か月前から練習を重ね、ダンスを習得した。上手く踊れない時もあったが、諦めずに練習し、振り付けを覚えた。そのかいもあり、当日は多くの声援に包まれながら踊ることができ、大成功の舞台となった。本人たちは、「もっと踊りたい!」「最高だった!」と大満足な様子だった。

